

三重県伊賀市における森林環境譲与税の活用について 活用状況(全体像)

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額(円)	170,162,592	62,120,273	232,282,865	82%	森林整備及び公共建築物 等への木材利用
譲与額(円)	211,186,000	72,168,000	283,354,000		

伊賀市では、令和元年度より森林環境譲与税を活用した事業を進め、森林の整備、地域材の利用促進及び官民が連携した山づくりに取り組んでいます。

未整備協定林整備事業

林業事業体、森林所有者、伊賀市との三者で施業協定を締結して、環境林としての適正な管理を目的とした間伐施業を実施しています。

間伐整備前



間伐整備後



伊賀産材ブランド化事業

伊賀産材のブランド化を目指し、市内出荷及び利活用の促進を図るため、市内の森林を伐採して市内の原木市場や製材所等へ原木を出荷するものに対して補助金を交付しています。

補助金単価 500 円／m³



伊賀産材であることの確認を受けた原木には手裏剣の刻印がされます。



森林作業道整備事業

市内の森林における作業道の整備を支援することにより、森林施業及び木材の集材・搬出を促進するため、森林作業道の整備を行う者に対し補助金を交付しています。

補助金額: 作業道の作設 1,000 円/m、作業道の改修 500 円/m



整備前



整備後

伊賀市未来の山づくり協議会事業

当協議会は、行政・林業関係事業者・住民団体等が会員として参加し官民連携で構成されています。
森林の【環境整備】・【木材利活用】・【魅力創造】・【人材育成】を目的として活動しており、伊賀の特質を活かした伊賀らしい山の魅力を感じることが出来る事業を実施しています。

魅力創造部会による事業一例

〈ミツマタ植樹〉



この事業により新たな観光資源として市内外の人たちに森林の魅力を感じてもらえるよう整備するとともに幅広い世代の方に関心を持ってもらい、次世代の地域の財産として継承・保存していくことで地域の活性化を図ることを目的としています。



〈ほたる水路整備〉 🦋

作業前



作業後



〈立木伐採安全講習〉 🌲



〈しいたけ菌打ち体験〉 🍄



人材育成部会による担い手育成を目的とした視察研修：滋賀県長浜市へ

人材育成部会の事業計画として、山林所有者の高齢化が進み山林精通者が減少していく中で、地域におけるこれからの大きな課題である山の管理の問題と対策や、地域で活躍してもらえる担い手の育成について協議を進めています。



ながはま森林マッチングセンターにて



有限責任事業組合(LLP)木民様のお話

担い手の育成の一つとして、市が地域おこし協力隊の雇用を検討する場合、任期満了後に自伐型林業者として地域に定住し、仕事に就きやすく、また生活ができる環境づくりが大きな課題です。

ながはま森林マッチングセンターでは林業従事者や地域おこし協力隊にセンター実施のイベントなどへの活動協力等の依頼をされておりその関わり方などの話を聞かせていただきました。

また、地域おこし協力隊 OB で設立された『木民』様のお話では、実際に協力隊になられた経緯や就任後の話、自ら林業のグループを設立された経緯、現在の活動内容などを聞かせていただき有意義な研修となりました。

歴史的風致維持向上計画進歩管理事業

歴史的風致維持向上計画の重点区域である阿保区域の初瀬街道沿いへ、街道案内看板を三重県産材のスギを用いて作製し設置しました。



図書館管理経費



森林や林業に親しみ、身近に感じ理解を深めることができるよう、さらには今後の人材育成にもつながっていくことを目的に、木材を使った DIY や木材利用・林業入門・樹木生活史図鑑などといった森林や林業に関する図書や雑誌を購入し、貸出・閲覧を通じて市民に提供しました。



今後の伊賀市における森林環境譲与税を活用した実施事業

テナント店舗等木質化モデル創出事業補助金による木材利用の推進

多くの方が利用する店舗等において、木質化等により伊賀産材を積極的かつ効果的に活用する取組に対し、木質化に係る費用の一部を支援する事業を令和 6 年度から実施します。

○補助金額:1 店舗あたり補助対象経費の 1/2 以内、上限額は 2,500 千円

○補助対象経費:地域材を使用した木質化のために必要な工事費並びに木製什器等(家具、棚)の

購入、組立て、設置及び運搬に係る経費

○令和 6 年度当初予算額 5,000 千円

【事業の流れ ※事前申請方式】

